



# 海の向こうに声を届けるために無線通信について学ぶ 工業高校生に通信の知識や技術を伝える

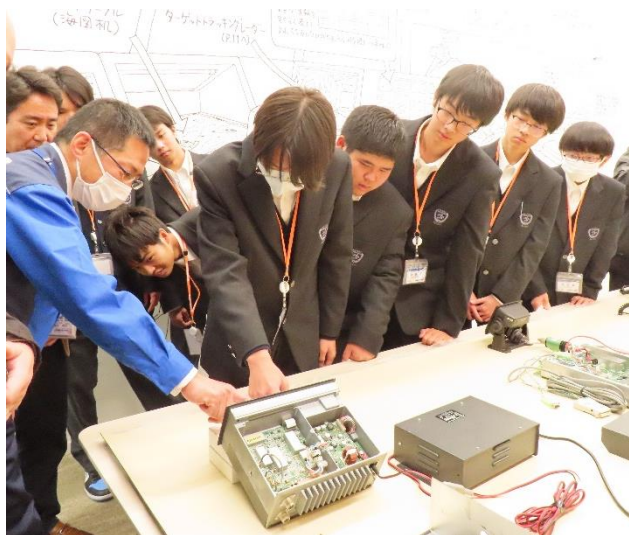
造船・船用事業者に向けた人材確保・育成に係るセミナーを開催

造船・船用工業は国内立地型の輸出産業として我が国経済を支える産業であります  
が、人材不足が懸念されています。

そのため神戸運輸監理部では、「造船・船用事業者に向けた人材確保・育成に係る取組  
み」の一環として、古野電気株式会社と連携し当セミナーを開催いたしました。

11月19日（火）、尼崎市立尼崎双星高等学校宇宙科学部の1年生及び2年生の計8名を対象  
に古野電気(株)協力のもと、セミナー「海上輸送を支える無線通信について」を開催しました。

同高はクラブ活動である宇宙科学部にて、人工衛星に搭載する無線モジュールの独自開発を検討  
していることもあり、通信に関する知識や技術の習得を目的にセミナーに参加されました。海上無  
線・通信衛星の種類と概要、各周波数帯の特性と役割など、海洋における無線通信の全体像を実機  
に触れながら説明したところ、生徒からは「様々なセンサーを見ることができ、また船の話がとて  
も興味深く楽しい時間を過ごせた」「船のシミュレーションが細かくできており、他では味わえな  
い体験ができて嬉しい」などの感想をいただきました。



海上用無線機の内部構造の説明を受ける



操船シミュレータを体験

配布先
神戸海運記者クラブ

問い合わせ先
神戸運輸監理部 海事振興部 船舶産業課
担当：長谷川、垣
電話：078-321-3148（直通）
Fax：078-392-0912

